

ダムの風だよい

国土交通省 大町ダム

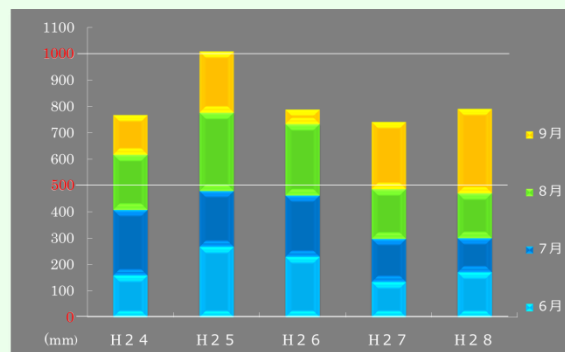
”大町ダム管理所”の近況をお知らせする広報誌です！

今年もよろしく
お願いします。あけましておめでとう
ございます。

今年度の出水期(6月～9月)

大町ダムの目的の1つに「洪水の調節」があります。大雨の時には、上流から流れてくる水の一部をダムに貯めこみ、下流に流す量を減らす操作です。大町ダムでは6月～9月を出水期と定めており、ダムの貯水位を下げ洪水を貯める容量を確保しています。

右図は至近5ヶ年の大町ダム地点での降水量です。今年度の出水期における総雨量は例年並みでしたが、7月は降水が少なく、逆に9月は320mmと降水量が多くなりました。



平成24年～28年の降水量(6～9月)

大町ダムでは6～9月の間に計6回放流警報を出し放流を行い、貯水位の維持に努めました。幸いにも基準に達する流入量とはならなかったため、洪水調節を行うことは、ありませんでした。

今冬の天気は？

気象庁発表の3か月予報(12～2月)によると、期間内は平年同様に曇りや雪または雨の日が多くなり、降雪量は、ほぼ平年並みになる見込みです。

(大町市平年値 1月：180cm、2月：147cm)

大町市で降雪になる気圧配置は、大きく分けて以下2つになります。

- ①冬型気圧配置(図左)：等圧線の間隔が狭くなるほど、北風が強くなり、北から南へ寒気を引き下ろします。
- ②南岸低気圧(図右)：低気圧が日本の南を通過する時に、北緯30～33°付近を通過すると、降雪の可能性がります。

上記のポイントを満たす天気図を見かけた場合は、雪への備えがあると良いでしょう。

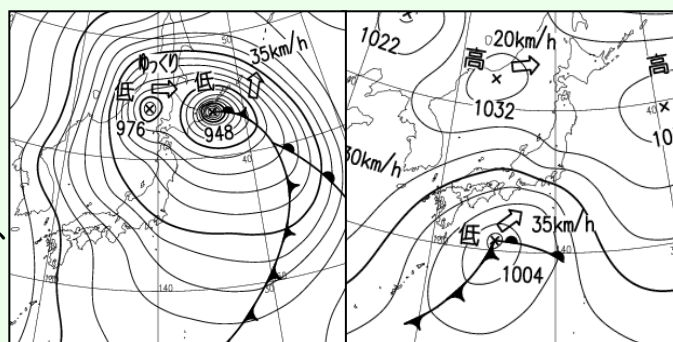


図 降雪の起こりやすい気圧配置例 気象庁資料引用
(左：冬型気圧配置、右：南岸低気圧)

大町ダムへお出かけ下さい♪

昨年も大町ダムには沢山の皆様が訪れ、特に8月の夏休み時期から11月の天気の良い日には、カメラを片手に楽しまれていました。平日(火曜日～金曜日)は、ダム内部の見学もできますので、訪れた際には、お気軽に大町ダム管理所までお問い合わせ下さい。

【ダム内部の見学】

日程：平日(火曜日～金曜日)

時刻：午前9時～11時30分、午後1時～4時

一回あたりの人数：1名～9名

一回あたりの時間：30分程度

※人数が多い場合は、事前にお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

大町ダム管理所 TEL 0261-22-4511

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>

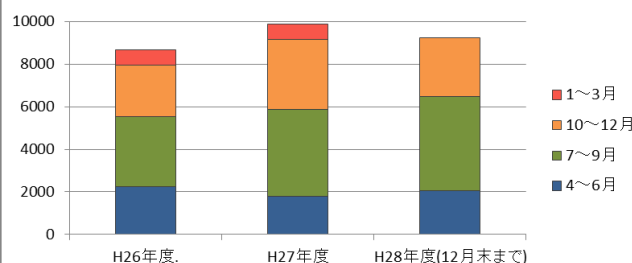


あずまやからダム湖
(平成28年11月4日撮影)



ダム内部の見学の様子

大町ダム情報館来場者数(人)



大町ダム完成30周年記念イベント

大町ダム管理所では、11月19日（土）に完成30周年記念シンポジウム、また、プレイベントとして10月10日（月・祝）に「秋のダム水源地めぐり」を開催しました。

・秋のダム水源地めぐり

当日は、応募者多数による抽選の結果、当選した30名（当日急ぎょ欠席の3名含む）の方々が、ガイドさんの案内のもと、高瀬川にある3つのダムの最上流に位置する高瀬ダムから晴嵐荘（山小屋）まで片道約3時間のトレッキングを行い、ダム水源地の秋を満喫しました。

ガイドさんから、動植物の生態や大地の成り立ちといった「自然の営み」と高瀬川の電源開発の足跡やかつての登山道跡といった高瀬川上流域での「人の営み」についてわかりやすく説明していただき、参加者の皆様には「自然の営みや力、水力発電をめぐる人との関わり」を感じていただけたのではないのでしょうか。



水源地に行く



ガイドさんによる説明



各所で感じる人の営み

・大町ダム完成30周年記念シンポジウム

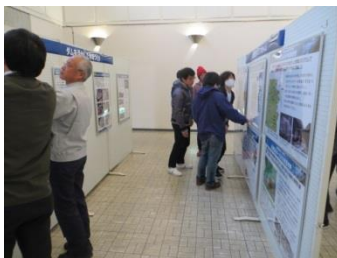
当日は、あいにくの雨天にもかかわらず、約200名もの方々が来場されました。シンポジウムは、過去の水害や大町ダムのこれまでの歩みを振り返り、今後ダムをどう活かしていくか、2部構成で行われました。

第1部では、「大町ダムと防災」と題し、ダム整備の背景となった過去の災害と体験談、そこから得た教訓や最近の施策の解説を交え、防災について考えました。また、第2部は、「私たちの暮らしと共創するダム」と題し、ダムとの関わり方や今後の活用について、取り組み事例を紹介しながら議論されました。



シンポジウム会場の様子

30周年企画の一つとして、ダムのこれまでの歩みを振り返るパネル展示を実施しました。



会場ロビーでのパネル展示



建設当時の写真パネル



第1部 「大町ダムと防災」の様子



第2部 「私たちの暮らしと共創するダム」の様子



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。
ダムに関するご意見やご要望もお待ちしています。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平宇ナロラ大クボ2112-71 TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>